

第 35 回全国ラージボール卓球大会 実施要項

(※コロナ禍の状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください。)

- (1) 名 称 第 35 回全国ラージボール卓球大会
(2) 期 日 2022 年 6 月 24 日 (金) ～6 月 26 日 (日)
(3) 会 場 高松市総合体育館
ことでん志度線「沖松島」駅より徒歩3分 (JR高松駅 → ことでん高松築港駅 → 瓦町 → 沖松島駅)
JR「高松」駅よりタクシー約10分
〒760-0066 香川県高松市福岡町4丁目36番1号 TEL : 087-822-0211
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
(5) 主 管 一般社団法人香川県卓球協会
(6) 後 援 香川県、香川県教育委員会、(公財)香川県スポーツ協会、高松市、高松市教育委員会、
(公財)高松市スポーツ協会、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー、四国新聞社
(以上予定)

(7) 競技種目

イ. シングルス :

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ①一般男子シングルス (年齢制限なし) | ⑩一般女子シングルス (年齢制限なし) |
| ②男子シングルス 40 (40 歳以上) | ⑪女子シングルス 40 (40 歳以上) |
| ③男子シングルス 50 (50 歳以上) | ⑫女子シングルス 50 (50 歳以上) |
| ④男子シングルス 60 (60 歳以上) | ⑬女子シングルス 60 (60 歳以上) |
| ⑤男子シングルス 65 (65 歳以上) | ⑭女子シングルス 65 (65 歳以上) |
| ⑥男子シングルス 70 (70 歳以上) | ⑮女子シングルス 70 (70 歳以上) |
| ⑦男子シングルス 75 (75 歳以上) | ⑯女子シングルス 75 (75 歳以上) |
| ⑧男子シングルス 80 (80 歳以上) | ⑰女子シングルス 80 (80 歳以上) |
| ⑨男子シングルス 85 (85 歳以上) | ⑱女子シングルス 85 (85 歳以上) |

ロ. 混合ダブルス : ダブルスは 2 名の合計年齢とする。

- ①一般混合ダブルス (年齢制限なし)
- ②混合ダブルス 80 (合計 80 歳以上)
- ③混合ダブルス 100 (合計 100 歳以上)
- ④混合ダブルス 120 (合計 120 歳以上)
- ⑤混合ダブルス 130 (合計 130 歳以上)
- ⑥混合ダブルス 140 (合計 140 歳以上)
- ⑦混合ダブルス 150 (合計 150 歳以上)
- ⑧混合ダブルス 160 (合計 160 歳以上)

(8) 試合方法

- ①各種目とも 11 ポイント 3 ゲームマッチとする。
- ②全ての種目は、第 1 ステージは 3～4 名 (組) によるリーグ戦とし、
第 2 ステージは第 1 ステージの 1 位の者 (組) によるトーナメント方式とする。
(1 種目 1 トーナメント)

(9) 競技日程

(日程については参加申込数などにより変更することがあります。
確定次第本会ホームページにて掲載いたしますのでご承知おき下さい。)

- | | |
|--------------|--|
| 6 月 23 日 (木) | 受付 (13:00～予定) |
| 24 日 (金) | 開会式
混合ダブルス 130～160 (決勝まで)、シングルス 65～85 |
| 25 日 (土) | シングルス 65～85 (決勝まで)
混合ダブルス一般～120 (決勝まで)、シングルス一般～60 |
| 26 日 (日) | シングルス一般～60 (決勝まで)
閉会式 (競技終了後) |

(10) 競技ルール

- ①現行のラージボール卓球ルール (競技ルール) による。
- ②使用球は、JTTA 公認プラスチック球 44 mm を使用する。
- ③表ソフトラバー (粒高ラバーを除く) のみが使用できる。また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
- ④ゼッケンは 2022 年度 (公財) 日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑤第 1 ステージの審判は選手の相互審判で行う。
- ⑥チェンジエンドは行わない。

- (11) 参加資格
- ①参加者は、2022 年度（公財）日本卓球協会選手登録者であること。
 - ②年齢は、2023 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者であること。
 (但し、一般に出場する選手の年齢制限はない)
 (イ) 40 (40 歳以上) は 1983 年 (昭和 58 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (ロ) 50 (50 歳以上) は 1973 年 (昭和 48 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (ハ) 60 (60 歳以上) は 1963 年 (昭和 38 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (ニ) 65 (65 歳以上) は 1958 年 (昭和 33 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (ホ) 70 (70 歳以上) は 1953 年 (昭和 28 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (ヘ) 75 (75 歳以上) は 1948 年 (昭和 23 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (ト) 80 (80 歳以上) は 1943 年 (昭和 18 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 (チ) 85 (85 歳以上) は 1938 年 (昭和 13 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 - ③各選手はシングルス、混合ダブルスの両種目出場することができる。
 - ④第 5 回全日本ラージボール卓球選手権大会に申込みをする選手は出場できない。
 (予選会については都道府県に一任する)
 *混合ダブルスはペア解消してもその年度はどちらか一つの大会のみ出場できるものとする
 - ⑤第 4 回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルス 8 位、混合ダブルス 3 位 (4 組) までに入った選手は第 35 回全国ラージボール卓球大会には出場できない。ただし、混合ダブルスのみ 3 位までに入りペアを解消した場合は翌年度全国ラージボール卓球大会にシングルス・混合ダブルスとも出場できる。(その場合、混合ダブルスの推薦資格はない) 第 4 回全日本ラージボール卓球選手権は中止となりましたので該当選手はいません。
 - ⑥同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。
 - ⑦混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体の者に限る。
 - ⑧本大会は選手登録されている、各都道府県卓球協会 (連盟) 主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
 必ず各都道府県の加盟団体の責任者が全種目を一括して申し込むこと。
 - ⑨審判ができること。(できれば公認審判員の資格を有することが望ましい)
 なお、帯同者が代わりに審判をしてもよい。
 - ⑩無条件参加選手はありません。

(12) 参加数

シングルス男女各枠		混合ダブルス	
都道府県名	人数	都道府県名	組数
東京, 愛知	各40名	東京, 愛知	25組
北海道, 静岡	各30名	北海道, 神奈川, 静岡	15組
千葉, 神奈川, 新潟, 大阪	各25名	埼玉, 千葉, 新潟	12組
青森, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 埼玉, 富山, 山口	各15名	青森, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 富山, 大阪, 山口, 徳島	10組
岩手, 宮城, 秋田, 広島, 香川, 徳島, 福岡	各10名	岩手, 栃木, 群馬, 山梨, 長野, 石川, 福井, 三重, 岐阜, 滋賀, 京都, 兵庫, 奈良, 和歌山, 鳥取, 島根, 岡山, 広島, 香川, 愛媛, 高知, 福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄	9組
群馬, 山梨, 長野, 石川, 福井, 三重, 岐阜, 滋賀, 京都, 兵庫, 奈良, 和歌山, 鳥取, 島根, 岡山, 愛媛, 高知, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄	各 9名		

※主管地は男女シングルス各 20 名と混合ダブルス 20 組を増枠する。

※2023 年度大会より、参加枠が変更になります。

- (13) 参加料 シングルス 1 名 3,000 円、ダブルス 1 組 4,000 円

- (14) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地には、データを本会よりメールで送ります。参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、(公財)日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square
 (公財) 日本卓球協会 宛

TEL : 03-6721-0921 FAX : 03-6721-0931

② 振込先 : みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

※送金内訳表は現金書留の場合は同封、振り込みの場合はメール、郵送、FAX などで本会へ送ること。 メール : jigyou@jtta.or.jp

注) 個人またはチームからの (公財) 日本卓球協会への直接申込および送金は受け付けない。
 必ず各都道府県の加盟団体が上記参加資格を確認し、一括して申込みをするものとする。

- (15) 申込締切 2022年4月25日(月)までに申込手続きを完了すること。
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。
- (16) 表彰 各種目1～3位までとし、該当選手にメダル、表彰状を授与する。
※参加者が8名(組)に満たない種目は1、2位のみの表彰とする。
- (17) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。
- (18) その他 ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は認めない。
②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
③10回出場表彰を行います。該当者は参加申込書(10回表彰欄)に記入申請すること。
(10回目の出場者が対象。全国ラージボール卓球大会出場回数となります。
一度表彰された方は該当しません。)
④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。
健康診断などを事前に受ける事。
⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応致します。
⑥個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。
⑦練習会場はなし。試合前の対戦相手との1分間の練習のみとする。
⑧当日試合のない選手(帯同者)は入館できません。
⑨本大会は無観客で開催します。
⑩帯同者が必要な場合は、選手に1名のみ申請により認める。帯同者を参加申込時に都道府県卓を通じて本会へ申請すること。